



西・いっ子

学びの自己調整

校長 西田朋代

先日上川教育局指導主事の訪問がありました。指導主事の学校訪問は公立の小中学校であれば道内どの小中学校でも行われています。どのような地域であろうと格差なく質の高い学習が保証されるように学習指導要領（日本全国の義務教育の小中学校の学習内容が定められているもの）や最新の教育施策に則り、授業が改善できるよう指導と助言を行うものです。指導主事の指導・助言の中に「学びの自己調整を子供自身が行えるよう…」という言葉が今回多くありました。

100人の人間がいれば100通りの考え方があるように、思考や行動には人それぞれの特性があります。料理を作るときに、食材を全部切り分けてから作る人もいれば、思いつくままに素材を切って鍋に入れていく人もいて、方法はそれそれぞれです。最終的においしい料理をつくることが目標なので、つくり方の基本を押さえなければつくる過程はそれで、思考がスムーズで手立てが分かりやすいと感じた方法を個々に選び取り組んでいきます。学習に置き換えて、子供たちにも思考のタイプがあり、何から取り組むか何から考えるかが1人1人違います。この間3年生の図工の授業をみていました。木工の授業で釘を打ったり、ボンドでくっつけたり、色を塗ったりとそれぞれ楽しそうに活動していました。複数の板を重ね、それぞれの板がくるくると回るように釘打ちしようとしていた子が、4枚の板を重ねて打っていました。次にみると、4枚ではなく2枚に減らして釘を打っていました。4枚を重ねると不安定だから釘を打ち付ける度に板同士がずれてしまうことに気がついたようでした。2枚重ねだと4枚よりも安定するだろうと考え、打ってみると打ちやすいことを確認できたようで、2枚の後に3枚目、次に4枚目と1枚ずつ釘で打ち抜いていくという作業を黙々と続けていました。やってみてうまくいかないから、仮説を立てて再度やってみるという「素晴らしい学びの自己調整」を行っていました。これまでの学習を振り返り、知識や経験の引き出しからどうやったらうまくできるか考え、試した結果、自分なりの方法を見つけたのです。実技系・実験系の教科だと子供の思考が活動内容に表れやすく、課題に対する子供の活動が見えやすく分かりやすいのですが、例えば「国語」ではどうでしょう…

「国語」という教科は全ての教科のベースになります。言葉や文章から読み取り、言語で表すことは生活のベースになります。テストでよくあることですが、出題の要旨が読み取れず解答までたどり着けないことがあります。解説をすると「〇〇？」と答えられるのに、特に長文の題意が読み取れず解答にいたらなかったり、正対できなかったりすることがあります。

4月の全国学力学習状況調査にはこんな問題（右の二次元コードを参照）が出題されました。大人でも一読で解答するのが難しい問題もあります。先ほどの図工の作業のように学習経験を基にした自己調整を行い、読み取って解答するはどうしたらよいのでしょうか？よく読書量の多さが読解力につながることは聞きますが、AIの回答例はこうでした。

「読書と読解力は密接に関連しますが、読書量が多いこと自体が直接読解力を高めるわけではありません。読解力を高めるには、文章を正確に理解するための語彙力、主語・述語の関係、接続詞や助詞の理解を深めつつ、「読む」だけでなく「読書への熱中度」を高め、全体像を把握しようと意識的に読む「精読」や、読んだ内容について他者と話し合う「読後活動」を取り入れることが重要です。」

AIの回答例なので100%の方法ではありませんが、「読書への熱中度」「精読」「読後活動」の重要性は経験上納得できます。子供たちそれぞれの好みのやり方（耳から聞く、声に出して読む、目で読むetc.）で「読書」に親しみ楽しむ自己調整が進むよう環境を整え、声を掛けることが一つの効果につながりそうです。夜が長くなるこれから季節「読書」を楽しんでほしいです。



全国学力学習状況調査「国語」

脱穀体験

10月14日(火)、脱穀体験を実施しました。保護者の皆様の支援もあり、昨年度より多い量のもち米を脱穀しました。大豊作でした。



後日、もみすりと精米を実施したところ、20キロ弱程度のもち米になりました。12月6日(土)のもちつき集会でおいしいお餅にする予定です。

学芸会の取り組み

現在、11月1日(土)の学芸会に向けて、猛練習中です。これまでよりも力のこもった演技・歌・踊りを披露できるよう、「限界突破！」をテーマに練習を積み上げています。この号が配付される頃には、本番は終了していると思いますが、ご覧いただいた方には、是非、子供たちへ感想をお伝えいただければと思います。今後の励みになります。

マラソン記録会
ご協力ありがとうございました

9月26日(金)、マラソン記録会を実施いたしました。天気はぎりぎり持ちそうな予報だったため実施に踏み切りましたが、スタート直後から雨が降り始め、最後には大降りとなってしまいました。みんなずぶ濡れになりながらもゴールを目指して走りました。本会に際し、ご協力いただきました保護者の皆様、金山郵便局工藤さん、大変有り難うございました。



11月行事(後半)

日	曜日	学校行事
16	日	ノーゲームデー
17	月	個人懇談(～21日)
19	水	研修日
21	金	クラブ 定時退勤日
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	地域学習発表会(地域参観日)
28	金	児童会 定時退勤日

12月行事(前半)

日	曜日	学校行事
1	月	2学期大掃除週間(～22日)
2	火	なかよし集会
4	木	SC来校
5	金	クラブ
6	土	もちつき集会
9	火	後期体力テスト
10	水	研修日
12	金	どさんこ元気アップチャレンジ 定時退勤日
14	日	ノーゲームデー

保護者・地域のみなさんへのお知らせ

南富良野西小学校では、地域参観日として以下の活動を予定しております。

地域参観日 11月25日(火)

【内容】

○授業参観「地域学習発表会」

時間：13:10～14:45

場所：南富良野西小学校 ホール

内容：地域の学びをまとめ、各学年毎に発表します。

※全体懇談・学級懇談は行いません。

地域、保護者の皆様、ぜひ、この機会に学校の活動や児童の様子をご覧ください。皆様のご来校をお待ち申上げます。